

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神医学と精神医療		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	三好 弘之	実務経験とその関連資格	42年間、精神科、心療内科の医療機関にて勤務する。当事者、家族及び地域にソーシャルワークを中心とした支援を行う。 研究テーマ:アルコール依存症における地域連携の構築について			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害についての理解から始めます。</li> <li>精神障害(精神疾患)の種類、特徴が最も重要で、次に精神症状や対応など障害者目線で行います。</li> <li>基本用語、精神症状を覚えることに留意します。</li> </ul>						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験:70% 出席評価:20% 平常点:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神医学と精神医療」 中央法規出版						
《授業外における学習方法》						
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容によって必要資料の配布を行う。</li> <li>授業ごとにテスト形式でまとめを行い、期末テストの対象としても使用する。</li> </ul>						
《履修に当たっての留意点》						
<ul style="list-style-type: none"> <li>単語、用語の意味を憶えましょう!</li> <li>記憶より理解するように心がけてください。楽しく笑いのある教室にしましょう!</li> </ul>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神医学の内容を理解し、特徴を説明できるようになる。</li> <li>近年の精神医学の状況を知り、今後に生かせるようになる。</li> </ul>	・教科書 ・レジュメ	授業内容のふりかえりを行う	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書「刊行にあたって」、「はじめに」について説明する。</li> <li>精神医学を学ぶ上での重要点、勉強方法を説明する。</li> </ul>			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神疾患の概略を説明できるようになる。</li> <li>精神疾患の病名を覚えるようになる。</li> </ul>	・教科書 ・レジュメ	授業内容のふりかえりを行う	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツに沿って教科内容を説明する。</li> <li>精神疾患名を説明する。</li> </ul>			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神医学・医療の歴史を説明できるようになる。</li> </ul>	・教科書 ・レジュメ	授業内容のふりかえりを行う	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神医学・医療の歴史を古代～近代にかけての講義。</li> <li>日本の精神医学と精神医療についての講義。</li> </ul>			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>神経についての解剖生理を理解し、説明できるようになる。</li> </ul>	・教科書 ・レジュメ	神経は理解が必要です分からない事は質問してください。	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>神経細胞の名称と機能についての説明をする。</li> <li>中枢神経、末梢神経の分類について説明する。</li> </ul>			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神現象の生物学的基礎について説明できるようになる。</li> </ul>	・教科書 ・レジュメ	授業での説明を参考に神経を理解してください。	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神現象の生物学的基礎</li> </ul>			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こころと脳の間を関係し、説明できるようになる。</li> <li>・脳の働きと精神疾患発症の関係を理解できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	脳の解剖生理に関する資料を配布するので、参考にしてください。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神現象の生物学的アプローチと心理学的アプローチについて講義。</li> <li>・脳の精神現象についての関係を明確にする。</li> </ul>			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害、精神病について説明できるようになる。</li> <li>・ICFについて説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	授業内容のふりかえりを行う
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と精神障害について、精神障害と精神病についての講義。</li> <li>・ICFの考え方についての講義。</li> </ul>			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICFとDSMについて理解し、DSM-5、ICD-11について説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	ICD、DSMは重要項目です。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICDとDSMについての講義。</li> <li>・ICD-11の現状について説明する。</li> </ul>			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神症状を理解できるようになる。</li> <li>・精神症状と精神疾患の関わりを理解できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	代表的精神症状を覚える。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識障害についての講義。</li> <li>・精神症状について説明し、特に重要な内容を選ぶ。</li> <li>・状態像、症候群についての講義。</li> </ul>			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科診断の手順、検査について理解し、身体検査、心理検査について種類、用途を説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	心理検査のまとめ資料を配布する。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科診断場面を実技形式で行う。</li> <li>・精神科診断でCT、MRI、心理検査についての講義。</li> </ul>			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器質性精神障害を理解し説明できるようになる。</li> <li>・認知症の種類や症状について説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	認知症は重要項目です。認知症まとめプリントをよく読みましょう。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器質性の意味を理解できるようになる。</li> <li>・認知症の中核症状と周辺症状についての講義。</li> <li>・4大認知症についての講義。</li> </ul>			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害の概念について説明できるようになる。</li> <li>・てんかんの種類、症状について説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	授業内容のふりかえりを行う
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害の概念についての講義。</li> <li>・てんかんについての講義。</li> </ul>			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・依存症について説明できるようになる。</li> <li>・精神作用物質の種類と特徴を説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	アルコール、薬物に関する資料を配布する。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神依存と身体依存についての講義。</li> <li>・アルコール依存と薬物依存についての講義。</li> </ul>			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症について説明できるようになる。</li> <li>・統合失調症の症状、治療について説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	教科書の指定部分を読む。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症の症状、原因についての講義。</li> <li>・ICD、DSMの病名、診断基準についての講義。</li> </ul>			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症の経過、予後、治療について説明できるようになる。</li> <li>・統合失調症の周辺症状について説明できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・レジュメ</li> </ul>	統合失調症についての資料を配布する。
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・操作的診断基準についての講義。</li> <li>・近年の治療内容についての講義。</li> </ul>			